

# 「きの講座・総論編」

辰巳専任講師 西口竜司

## (コンセプト)

- 本試験で問われる内容  
基本、基本+応用  
いずれも基本を押さえることが重要
- 本講座で各科目の基本を押さえつつ各科目の作法を理解してもらう
- 事実の重要性を理解してもらう

## (基本とは)

- 基本的な条文  
条文を正しく読んでいるか
- 基本的な判例  
どのような事案について、どのような理由で判例が導かれたか  
本件事案との違いは
- 基本的な論点  
なぜ、問題となるのか  
論証の骨子は何か

## (答案の書き方)

- ① 問題文を読む  
要点の把握  
慣れてくると論点が見えてくる
- ② 答案構成をする  
人によって違う
- ③ 答案作成をする  
自分のペンのスピードの測定  
加除訂正の問題

## (論文試験で大事なこと)

- 必要な力
  - ・読解能力
  - ・基本的な法学の知識
  - ・論述力
  - ・合理性→相対評価の試験である
- 論述力について
  - 法的三段論法を意識すること
  - ロングバージョンとショートバージョン
- 問題提起について
  - 重要な争点について問題提起をする
  - 条文なし、条文上明らかでない、不都合性を修正するための法律構成
- 論証について
  - 基本的には制度趣旨を意識すること

## (短答試験で大事なこと)

- 必要な力
  - ・読解力
  - ・基本的な法学の知識
  - ・合理性
- 日常の学習
  - ・1問1答ではなく、背景となる知識の確認
  - 趣旨の確認
  - ・論文との整合性の意識

以上